

# 英語を楽しく

No.150

## ☆英語の敬語

○ 英会話も「敬語」を意識して、しかし、…

丁寧さのランク 例(靴屋さんで「靴を見せてほしいときの丁寧な言い方は」)

① I would like to see some shoes. ○

② Please show me some shoes. △

③ I want to see some shoes? ×

※ I would like to は普通 I'd like to の形で使われる。

①が最も丁寧 ②が普通の丁寧 ③はどちらかと言うと使わない方がよいかも。

もし、あなたが道行く人に駅への道をたずねるとすれば、下の④⑤⑥どれですか？

④ Excuse me, would you (please) tell me  
the way to ○○ station?

⑤ Excuse me, please tell me the way to ○○ station.

⑥ Excuse me, where? ○○ station?

④でたずねれば、「この人は英会話ができる。」と思って、恐らく自然な速さの英語で返してくるでしょう。しかし、⑥でたずねると、

「この人は英会話がにがてなのだろう。」

と思われるかも知れません。すると、きつとゆっくり丁寧に話してくれるでしょう。

文が丁寧であることは大切ですが、それよりも言っている人の気持ちや態度が丁寧であることがもっと重要と思います。

▽文章が不完全でもそれを補う状況があれば通じる。

1、お店で品物の値段を聞くときは、品物を指差して

How much?

2、レストランで禁煙席を頼むとき、タバコを吸うカッコをして首を横にふり

Non-smoking table, please. (ことばだけでもわかりますが)

3、(旅行中気分が悪くなったとき)医者を呼んで欲しいとき、

Call a doctor for me. Doctor, doctor と叫んでも通じる。

4、ニューヨーク行き列車の片道切符を一人分買う(切符売り場で指一本立て)

New York, one way, please. (pleaseは言う方がよい。)

